

神戸港に2021年を目途に複合施設が開設

2021年を目途に、メリケンパークに近い新港突堤西地区の再開発エリアに、水族館と博物館などが一体となった複合施設がオープン予定。この場所は港湾関係の施設や倉庫が並ぶ、積み下ろしの拠点だった。その同地区を神戸港開港150年記念プロジェクトの一環として「海・港から生まれるニュー神戸ライフスタイル」をテーマに再開発を進めることが決まった。

目玉となるのは、直径8mの円筒型水槽と植物、アートを融合させた大人向けのアクアリウム。360度ぐりと鑑賞できる水族館は日本初という。同じ棟には、ウエ



新港突堤西地区の事業エリアイメージ。



アクアリウムの外観イメージ。

ディングデザイナー桂由美氏のウエディングミュージアムやクラシックカーのミュージアムも併設する。他にも企業のオフィスやショールームが入る「業務・商業棟」、700戸を分譲するツインタワーの住宅棟や高級車のレンタカーサービスなどを含めた駐車場棟が配置される。総事業費は約460億円。神戸市みなと総局は「上質な生活文化の発信地にしたい」と、初年度は150万人の集客を見込んでいる。2018年秋までに着工し、2021年度の一部開業を目指している。

ルミナリエ 来場者増加目指す 募金で継続開催を

神戸の冬を彩る神戸ルミナリエが12月8日～17日に開催される。23回目となる今年のテーマは「未来への眼差し」。神戸開港150年、兵庫県政150年の節目にふさわしい記念作品も登場する。ルミナリエの来場者数は2004年の538万人から年々減少しており、去年は325万人。2年連続で330万人を

今年のデザインCG画像。
©Kobe Luminarie O.C.



割り込んでいる。事業収支も去年は200万円の赤字で累積額は2,600万円となった。今後の継続開催のためグッズ、宝くじなどの販売と併せて、来場者に「一人100円」の募金を呼びかけている。

西宮市卸売市場 再開発計画が始動

JR西宮駅南西地区にある卸売市場の市街地再開発事業への取り組みが進んでいる。老朽化が問題になっている公設の西宮市地方卸売市場と、民設の西宮東地方卸売市場が対象で、2階建ての卸売店舗や、低層階を店舗フロアとする37階建てのタワーマンションなど5棟に生まれ変わる計

完成イメージパース



画。現状の市場は買い物できる小売店もあり、「おろいち祭り」などのイベントも開催している。市場は一般にも開放しており、現状の市場のスタイルを踏襲した形の再生を模索中。西宮市担当課は「広くみなさんに親んでもらえるようなまちにしたい」と、2025年の開業を目指している。

神戸市 政令市初 フレックスタイム制度を導入

神戸市では、11月1日からフレックスタイム制度を導入した。政令市では全国初の取り組みだ。今年度から市は「働き方改革」と銘打ち、職員が働きやすい職場にすることで、市民のために高いパフォーマンスを発揮できるとしている。

同制度では、午前10時から午後3時までは、指定の勤務時間とし、それ以外は始業時間や終業時間を規定の範囲内で職員別に設定できる。制度を活用できるのは、小学生以下の子どもがいる、もしくは2週間以上にわたる介護をしている

一般職の職員で、所属長が業務に支障がないと認めた場合に限られる。これは今後、育児や介護による時間的制約のある職員の増加が見込まれるためだ。

神戸市ではこのほか、定年の5年前から15分単位で休業を取得できる「高齢者部分休業制度」や、行財政局総務部の固定席を廃止する「オフィス内レイアウトの刷新」にも取り組んでいる。こういった働き方改革に率先して取り組むことで、地元企業の働き方改革をリードし、神戸市が「若者に選ばれるまち、誰もが活躍するまち」になることを目指す。

【フレックスタイム制度勤務時間のイメージ】



【オフィス内レイアウト刷新の様子】



西宮に能楽堂がオープン

日本伝統芸術文化財団(一般財団法人)が、西宮市鳴尾町に「平林会館 西宮能楽堂」を12月にオープンさせる。鉄筋コンクリート3階建てで、2階に客席100席を備えた、伝統的な屋根付き能舞台を設置する。鳴尾は能「高砂」に描かれたゆかりの地でもある。代表理事を務める西宮在住の能楽師 梅若基徳さんは「日本の様々な文化芸術

内観完成予想パース



の発信拠点にしたい」と、日本の伝統芸能を軸に幅広く公演していく。地域の小中学生を対象に、能の仕舞を学んでもらう伝統文化親子教室なども行う予定だ。1月の主催公演は完売、2月公演(2/3)を販売受付中(問合せ 090-3270-1198)。

老舗かまぼこ工場をゲストハウスに

中華街・南京町に位置した創業40年のかまぼこ工場が廃業し、ゲストハウス「神戸なでしこ屋」に生まれ変わった。リフォームを手掛け、新たに運営するのは、ゲストハウスによる宿泊事業やシェアハウス事業を中心に営む株式会社神戸なでしこマネジメント(神戸市)。代表の古田佳奈美さんは、建物リノベ



7室・全45床あり、女性専用フロアも。1泊4,000円前後。

ションを専門とする建築デザイナーでもあり、神戸なでしこ屋のデザインも手掛けた。

同ゲストハウスでは、工場の製造ラインや厨房があった場所を客室に全面改装した。古田さんは「人と人が繋がりが集える場所に」と今後海外客の利用を期待する。

安全で安心な年末年始を迎えよう

【外出前には…】

- 短い時間の外出でも、必ず戸締まりをする。
- 隣や近所に声を掛け、地域ぐるみで防犯を心がける。

【外出先では…】

- 金融機関で現金を引き出したときは、特に持ち物への防犯意識を高める。
- 自転車は前かごにぴったり防止カバー、歩いているときは、ショルダーバックはたすき掛けにして持ち、手提げカバンは車道と反対側に持ってぴったり防止対策に努める。
- 注意力が散漫になり犯罪被害や事故に遭いやすいため、歩きスマホは絶対にやめる。

年末年始は、買い物や初詣などで外出する機会も多くなり、思いもよらないような事件・事故に遭遇するおそれがあるため、次の点について、特に注意が必要である。

協力:兵庫県警察

【大切な財産を狙う犯人からの電話に注意】

- 「還付金がある」「キャッシュカードを預かる」という電話は詐欺!
- 電話でお金の話が出たら、必ず家族や友人、警察に相談を!

【初詣など人出が多いところへ出かけるときは…】

- 警察官や警備員の指示や誘導に従う。
- 幼い子どもやお年寄りを出掛けるときは、混雑する時間帯や場所を避ける。

